

第3回 笛吹市介護保険運営協議会

議 事 要 旨

開催日時：令和3年1月18日（月）午後1時30分～午後3時

開催場所：笛吹市役所市民窓口館3階302会議室

出席者（委員10名）

（委員）中村委員、近藤委員、佐藤委員、雨宮委員、荻野（健）委員、荻野（陽）委員、竹内委員、霜村委員、久保田委員、武川委員

（欠席） 芦澤委員、須田委員、伊原委員

（事務局）保健福祉部 飯島部長

長寿介護課 新開課長

長寿介護課 5名

事業計画策定業務受託事業者 1名

傍聴人：2名

【次第】

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 議事
 - (1) 事業計画（案）について
 - (2) 答申について
 - (3) その他
- 4 その他
- 5 閉会

【議事（要旨）】

(1) 事業計画（案）について

事務局より資料に基づき説明

委員長 ご質問等ありますか。

委員 体系図について、第7期の表記は事業とのつながりが分かり易かったので、今回も表形式を入れていただくことはできますか？

事務局 対応は可能ですので、入れるか入れないかのご協議をお願いします。

委員長 より見やすくなるということであれば、表を入れる方向でよろしいでしょうか？

委員 賛成です。

委員長 最近、買い物難民という言葉聞くようになりました。笛吹市ではデマンドタクシーを実施していますが、利用者から使い勝手が悪いとのお話を聞いています。担当部署はどちらですか？

事務局 総合政策部の企画課になります。

委員長 高齢者施策としての要素もあるので、情報の共有はされていますか？

事務局 企画課が総括となり、公共交通について全庁的に協議を行う会議が設けられています。そこに長寿介護課の担当も参加しています。

委員長 今後、より一層の改善を求めます。

委員長 35 ページの配食サービス事業やふれあいペンダント事業の実績数値は分かれますか？

事務局 手元に資料がありませんので、後ほど報告させていただきます。

委員長 36 ページの救急医療情報キット配付事業について、以前に対象者の拡大をお願いしましたが、どうなりましたか？

- 事務局 担当課にご意見はお伝えしてありますが、現状では記載のとおりとなっています。
- 委員 38 ページの介護離職の防止に向けた取り組みについて、複合的サービスの充実がどのように介護離職に関係するのか説明願いたい。
- 事務局 介護離職とは、親族の介護のために仕事を辞めることを指しています。在宅で介護を受けている方が施設に入所したり、在宅で複合的サービスを受けることにより、家族の介護の手間が減り、離職することを回避できる考え方で
- 委員 その考え方は、笛吹市の考え方か？それとも全国的な考え方か？
- 事務局 全国的な考え方です。
- 委員 65 ページの介護人材確保に向けた取り組みについて、目標の数値設定はないのか？
- 事務局 この取り組みについて、笛吹市の現状はまだ取り組まれていない状態です。今後どのように取り組んでいくかの検討から始めることとなりますので、目標数値の設定はしてありません。
- 委員長 24 ページの生活支援体制整備事業の説明が、もう少し地域ごとの規模の違いによる組織体制の取り組みが分かるようにしてもらえますか？
- 事務局 第1層、第2層、第3層などの表記を追加します。
- 委員 44 ページの敬老祝金支給事業の引き続きとは、どの様に解釈すればよろしいか？
- 事務局 現在と同様に行っていくとのご理解をお願いします。
- 委員 助成金の算定方法の見直しとは、具体的に説明できるか？
- 事務局 新型コロナウイルス感染症により、今までと同じように事業が出来なくなっ

ているなかで、どの様な事業が実施できるのかをご検討いただき、それに対しての助成となりますので、市民の皆様と行政とでそれぞれ検討が必要になると考えています。金額について、増加は難しいと考えています。

委員 65 ページのリハビリテーション提供体制に関する指標について、急にここに出てきたような印象があるが、説明をいただきたい。

事務局 第 8 期事業計画策定に際して、厚生労働省から出された資料により指標を掲載するように指示がありました。また、掲載する場所については、この第 9 章の達成目標に要介護状態が維持・改善した軽度認定者の割合があります。リハビリテーションの効果がどのように表れたのかを表す指標になりますので、関連性を考慮してこの章に掲載してあります。

委員 厚生労働省からの指針は、今回の計画に全て反映されているという認識でよいか？

事務局 全て反映はされておられません。例えば、1 番の二つ目の項目の指定介護療養型施設の部分について、費用推計は考慮してありますが、具体的な方策についての記載はありません

委員 6 番の 3 つ目の総合事業についての記載はあるか？

委員 関連で、6 番に示された項目について協議を行う場を設けて欲しいです。

事務局 1 点目の質問ですが、31 ページのいきいきサポーター事業と 32 ページの就労による生きがい支援に記載をしてあります。
2 点目の質問について、事業者連絡会からご意見を頂戴することでいかがでしょうか？

委員 事業者連絡会で協議を行うことはよいと思うが、まず協議の場で保険者から方向性を示していただきたい。

委員 3 年間の事業計画であるが、状況の変化などによって見直すことを記載した方がよいのではないか？

事務局 67 ページの計画の推進体制に、事業計画の見直しについて記載してあります。

委員 最近、介護者が新型コロナウイルスに感染して、介護を受ける方は濃厚接触者となったので、介護が受けられない事例が医師会に報告されている。そのための方策の記載はあるか？

事務局 事業者に対しての記載はありますが、介護が受けられなくなった方についての記載はありません。現状での課題と承知していますが、濃厚接触者への対応となるため難易度が高く、国・県・市それぞれが明確な考え方は持っていない状況です。

(2)答申について

事務局より資料に基づき説明

委員長 ご意見等ありますか？

委員 6番の業務効率化の取り組みの強化について、市からの方向性のお示しについてお願いしたい。

委員 今回の試算で介護保険料が下がったのは、市民の皆さんが介護予防に取り組んだ成果とも考えられるので、今後も引き続き介護予防に取り組むことと、PCDA サイクルの実施や専門職の関与について意見を付していただきたい。

委員 介護予防について、地域ぐるみは大切なキーワードだと思いますので、是非入れていただきたい。

委員長 他にございますか？

特になし

(3) その他

委員長 何かございますか。

特になし

【閉会】